

ハンガリー政府観光局 ニュース 2013年1月11日 No 237

- **ブダペスト交通局運賃改定**
- **国会議事堂オンラインチケット販売開始**
- **メディア情報:**
 - ナショナルジオグラフィック WEB 版
 - 「可愛いハンガリー刺しゅう」
- **コラム:連載第1回「ガスコンロ」**

●ブダペスト交通局運賃改定

ブダペスト交通局は2013年1月1日に料金を改定しました。

今回の改定は2010年2月以来およそ3年ぶりで6から8%の値上げとなりました。以下に代表的な乗車券の金額を示します。(1/11、1 HUF = 0.4 JPY)

代表的な乗車券	HUF	参考(円)
1回乗車券	350	140
車内購入1回乗車券	450	180
10枚つづり乗車券	3,000	1,200
乗換乗車券	530	212
地下鉄区間乗車券	300	120
24時間乗車券	1,650	660
24時間グループ乗車券	3,300	1,320
72時間乗車券	4,150	1,660
7日間乗車券	4,950	1,980
2週間乗車券	7,000	2,800

●国会議事堂オンラインチケット販売開始

2013年1月2日より、国会議事堂の見学ツアーチケットがオンラインで購入できるようになりました。

音楽公演や美術館・博物館などのオンラインチケット販売サイトである jegymester.hu (英語)では、国会議事堂見学ツアーのチケット販売を開始しました。

なお、従来通り当日に窓口でチケットを購入することもできます。

- ✓ **購入ページ:** <http://www.jegymester.hu/eng/Production/480000/Parliament-visit> (英語)
 - ・購入の途中で e-メールアドレスや名前、住所などの個人情報を登録する必要があります。
 - ・決済はクレジットカードで行います。
 - ・決済後に送信されたチケットをプリンターで印刷し、議事堂へ持参します。
 - ・購入後に国会議事堂の外交儀礼などの理由で見学ツアーが中止となった場合、登録した e-メールアドレスにその旨通知され、支払った代金は返金されます。
- ✓ **見学ツアー案内:** http://www.jegymester.hu/docs/parlament/info_parlament_eng.pdf (英語)



✓ ツアー催行スケジュール(所要約 45 分)

- ハンガリー語 : 9:30, 10:30, 12:30, 13:30, 14:30
- 英語 : 10:00, 12:00, 13:00, 13:45, 15:00
- フランス語 : 11:00, 13:30
- ドイツ語 : 10:00, 13:00, 13:45
- イタリア語 : 10:15, 13:15, 14:00, 15:30
- スペイン語 : 10:15, 13:15, 14:00, 16:00

季節により催行回数は増減されます。

✓ 料金 : 3,500HUF(約 1,400 円)

✓ パスポートをお忘れなく、また大きな荷物は持ちこめません。

<http://www.parlament.hu/angol/eng/tajekoztato.htm> (英語)

●メディア情報:

ナショナルジオグラフィック WEB 版

ナショナルジオグラフィック日本語 WEB 版の「世界のおやつ探検隊」に「皇妃エリザベートが愛したケーキたち」が掲載されました。

クリスマスといえば「ジェルボー」

<http://nationalgeographic.jp/nng/article/20121219/334490/>



「可愛いハンガリー刺しゅう」

著者: 筒井はるみ

発行所: 河出書房新社

変形 B5 版: 96 ページ

価格: 1,500 円(税抜)



2 / 4

●コラム:連載第1回「ガスコンロ」

ハンガリーへの留学経験のあるペンネーム「カコ」さんによるブダペストでの生活体験をコラムにまとめていただき連載することにいたしました。

ハンガリーに留学して2週間も経たないころだったと思う。「初めての海外生活でこれこれに驚いた」と日本人の知人に言ったら、こちらじゃそんなのあたり前だと言われた。慣れとは恐ろしいものだ。初めて見聞きして得られた新鮮な驚きは、その場限りでしか味わえないものなのだから、あたり前では困る。とはいえカルチャーショックは、面白い経験であっても身体にとってはそれなりにストレスなのだから、いちいち驚いては身が持たない。生活ができない。忘れたり慣れたり感覚が麻痺したりするのは、無意識の防衛反応なのだろう。じっさい私も瞬く間に慣れてしまった。

だから帰国してしばらくした今、ようやくそれらと向き合って、記憶から掘り起こして書いている。ほとんど、住んでいる人にとっては些細なことばかりである。ただか 9 ヶ月そこの滞在で得られたことなので、そんなに多くはない。だが、それらつまらないことをあたり前におきたくない気持ちが強くなってきたので、文章にして少しずつ掲載させていただくことになった。基本的に他愛のない思い出話だが、もしついでにハンガリー留学を予定している人や、これから生活していく人の参考になったら、それはそれで嬉しい。

* * *

第1回「ガスコンロ」

先述の「あたり前だ、慣れろ」と言われたもののひとつに、ガスコンロがあった。住むことになった家は、立地以外かなりいい加減に決めたこともあって、妙な住居だった。まず、一人暮らしには広すぎた。天井も高すぎた。無駄にピアノがみつあった。そして設備がやや古く、その最たる例がガスコンロだった。

不動産屋と物件を見学してその部屋にすると決めてから、それじゃあ早速、といてまず大家さんから習ったのがコンロの点け方だった。このコンロは旧式で、着火装置がついていないので、使うときはガスを出すと同時に自分で火をつけなくてはならない。ツمامを押しまわしてから火を近づけると、ポツという音がしてコンロに丸く青い炎がゆらめく。同じように下の天火(オーブン)におそろおそろマッチを入れると、炎はコンロの100倍の勢いで、マッチを持つ手のみだまばかりに燃え上がった。

大家さんは満面の笑みを浮かべて、これはプレゼントに置いていくので、と、マッチの大箱を手渡してくれた。日本ではあまりお目にかかれないような長さのマッチである。私は恐れおののいた。コンロ自体は何度か練習させてもらって使えるようにはなったが、自宅でマッチを日常的に使用する環境というのが困難に思えた。なにせ性格が日ごろからボーっとしているうえに、よくとんでもないヘマをする。火事にでもなったら洒落にならない。

一人になってしばし考えた結果、私は文明の利器であるチャッカマンを買うことにした。



※ガスコンロ。なお、滞在中にお呼ばれすることも多かったが、そうやって使うコンロはほかに見たことがなかったということは付け加えておく。

ハンガリー政府観光局

facebook: <http://www.facebook.com/HungaryTravelClubJP>

Twitter: https://twitter.com/HNTO_JP

ヨーロピアンカルテット ブログと facebook

ブログサイト: <http://www.europeanquartetblog.com/>

facebook: <http://www.facebook.com/EuropeanQuartet>